

## 令和3年度事業計画

令和2年度は、「ウィズ・コロナ」という未曾有の難局に直面し、事業自体は円滑に進めることができませんでした。しかし、職能団体のあるべき姿と職能団体として社会に対する責任を如何に果たしていくべきかに向き合うことができた1年間でした。

令和3年度は、令和2年度に一定整理した職能団体の進むべき方向を向き、確実にその実現に向けた歩みを進めてまいります。介護福祉士の専門性の明確化や、介護サービスの質の更なる向上に取り組みつつ、職能団体としての基盤整備を進めてまいります。

また、介護現場における中核的役割を担う介護福祉士の活躍を後押しできる研鑽の場、研究の場を創造してまいります。

### 第1 重点事項

#### 1 介護福祉の専門職能の価値を担保する介護福祉士を育成する

重点事項I

##### (1) 介護職チームが適切に介護過程を展開できる体制を目指します

- 令和2年度に実施された調査研究では、意識的に個別介護計画に基づく介護が実践されていないなど、個別介護計画に基づく介護が実践されていると回答した施設は多いとは言えない結果が示されています。しかし、個別介護計画に基づく介護が実践されている施設からは、介護サービスの質の向上だけでなく、介護人材の育成、チームケアの基盤となっているとする評価がありました。
- 現在、介護保険施設では、個別介護計画の策定や介護過程を展開する中核人材の配置が法令上定められていません。しかし、個別介護計画に基づく介護過程の展開は、介護福祉士の専門性であり、介護サービスの質を担保し、チームケアの中核を担うことが介護福祉士の役割であることを踏まえれば、施設にも当該役割を担う人材を配置することを志向すべきです。
- そこで、この役割を担う人材の配置や介護報酬上の評価を目指し、調査研究を実施しつつ、介護過程の展開を適切に担うことができる人材の育成を全国で進めます。

##### (2) 介護福祉士の専門性を高める取組みを推進します

- 日本介護福祉士会で定める専門職能を高めるための生涯研修体系があります。この研修体系で軸とする研修については、全国的に、当該研修制度体系に位置づく各種研修を推進することを確認しているところです。
- そこで、日本介護福祉士会としては、各研修の講師養成研修を開催するとともに、当該研修を実施するためのガイドラインをお示しすることで、当該研修の円滑な実施の担保を図る

こととします。

- ・ また、軸となる3研修（介護福祉士基本研修、ファーストステップ研修、認定介護福祉士養成研修）のほか、令和3年度の報酬改定等で示された新たな仕組等を踏まえ、職能が備えるべき知識・技術等を共有していく取組を、全国の都道府県介護福祉士会と連携して推進します。

## 2 介護現場の意見を踏まえた職能団体の考え方を整理・発信する

### 重点事項2

### (1) タウンミーティング

- ・ 介護のニーズが更に多様化・複雑化する中において、介護福祉士が介護現場でどのような役割が求められているのか、また、介護福祉士会がどのような取組を進め、将来をどう展望しているのか等を広く発信することは極めて重要です。
- ・ また、情報の発信だけでなく、介護現場で奮闘する多くの介護福祉士を含む介護職の皆様のご意見を吸い上げることも重要です。
- ・ そこで、ここ数年企画・実施してきたタウンミーティングの実施を強化し、この目的を達成するための取組を推進します。

### (2) ホームページやSNS、メディアを通じた意見の発信

- ・ 介護福祉士の職能団体として、介護の質の担保をいかに図っていくのか、各課題にどのように向き合おうとしているのか等について国民に発信することは極めて重要です。
- ・ そこで、適宜の取材に応じるほか、各種の媒体を活用し、日本介護福祉士会の取組内容等の発信を進めます。

## 3 日本介護福祉士会の組織基盤を固める

### 重点事項3

### (1) 関係機関との連携の強化

- ・ 介護福祉士会は専門職能団体であるため、就労環境の改善の提案等があっても、事業者団体等との連携なくしては、十分な効果を得ることは難しい側面があります。
- ・ そのため、令和3年度も引き続き、事業者団体や教育機関等との連携強化を推進することとします。

### (2) 日本介護福祉士会と都道府県介護福祉士会の関係の整理

- ・ 日本介護福祉士会と都道府県介護福祉士会は別法人ですが、国民の福祉の向上や介護サービスの質の担保、介護福祉士の社会的評価の向上等を目的として、同じ方向を向き、連携し、それぞれが、自律的に取組を進めることが求められています。

- ・ そのため、このことを都道府県介護福祉士会と改めて共有しつつ、全国の介護福祉士会と今後の活動方針等を検討する取組を推進します。

### (3) 未来を展望できる日本介護福祉士会の再構築

- ・ 価値を生み出し続けることができる日本介護福祉士会とするため、令和5年度に新会費を適用することを見据え、新たな会員情報管理システムの導入や調査研究部門の創設に向けた準備を進めます。
- ・ この取組を進めていくことは、介護福祉の専門職能として、社会福祉に貢献していく仲間を増やしていくことに繋がると確信しています
- ・ そのためにも、この数年をかけて議論してきた案件を一つひとつ整理し、介護福祉士の皆様に、丁寧な説明をして参ります。

## 第2 定款第4条の規定に基づき実施する事業

- (1) 介護福祉士の職業倫理ならびに専門的知識及び技術の向上に関する事業 (定款4①)
- (2) 介護福祉に関する調査研究に関する事業 (定款4②)
- (3) 介護福祉士教育機関その他関係団体との連携及び協力に関する事業 (定款4③)
- (4) 介護福祉の普及啓発に関する事業 (定款4④)
- (5) 介護福祉士の相互福祉に関する事業 (定款4⑤)
- (6) その他本会の目的を達成するために必要な事業 (定款4⑥)

### 1 各種研修会の開催及び学術研究活動の推進

#### (1) 日本介護福祉士会会員 (日本介護学会会員) 等が広く参加する研修

##### ① 全国大会・日本介護学会の開催 (定款4①②④)

コロナ禍の影響を踏まえ、令和3年は日本介護福祉士会が全国の都道府県介護福祉士会との連携のもと、介護福祉士等の研究意欲を高めるとともに、介護福祉の実践場面での知識・技術の向上を図るため、時宜に適ったテーマに沿い、オンラインで実施します。

(実施予定) テーマ; 新しい時代の始まりに向けて

主催/共催; 日本介護福祉士会/日本介護学会

開催方法; オンライン

日 程; 令和3年11月21日(日)

##### ② タウンミーティング (定款4①②④)

日本介護福祉士会の会長をはじめとする業務執行役員が、全国の都道府県介護福祉士会と連携し、タウンミーティングを開催します。

## (2) 総合的なキャリアパスを目的とする研修

### ① 生涯研修体系の位置づく研修の講師養成研修の実施（定款4①）

全国の介護福祉士会で生涯研修体系に位置づく研修会を推進いただけるよう、介護福祉士基本研修、ファーストステップ研修等の講師養成研修を実施します。

### ② 認定介護福祉士養成研修の推進（定款4①）

全国の介護福祉士会で認定介護福祉士養成研修に取り組んでいただけるよう、科目認証に係る相談に応じる等の支援を行います。

### ③ その他（定款4①③）

- ・ 日本介護福祉士会が推進する生涯研修体系の意味を共有しつつ、全国の介護福祉士会に対し、モデル的な開催要綱案を提供するほか、必要に応じ、オンラインによる研修実施にかかる勉強会等を開催するなど、全国で当該取組を推進するための支援を行います。
- ・ ファーストステップ研修を全国の介護福祉士会以外の関係団体でも開催頂けるよう、当該研修の周知等を図るとともに、他関係団体による当該研修の申請受付等を実施します。

## (3) 職能的研修

### ① 介護福祉士に求められる役割を担保するための研修（定款4①）

- ・ 昨年度の介護過程に係る調査研究事業の報告書を踏まえ、個別介護計画に基づく、個別の根拠に基づく介護が実践されていない施設・事業所においても、当該介護を導入するための具体的な方法等を学ぶ研修プログラムを開発し、当該研修プログラムを活用した研修を全国の都道府県介護福祉士会に提供します。
- ・ 多職種の中で介護福祉の視点から適切に発信できる力を醸成するための研修会や、介護過程の展開力を醸成するための研修会、新たな介護福祉士の役割や養成課程の教育カリキュラムを伝える研修会等を全国の介護福祉士会で実施していただけるよう、これらの研修の意義等を伝えるためのコンテンツを共有するなど行います。

### ② 倫理に関する研修（定款4①④）

これまで開発した介護福祉士の倫理に関する学習コンテンツ（令和元年度、令和2年度にそれぞれ開発）を踏まえつつ、全国の介護福祉士会において倫理に関する研修を担当する講師の皆様と、当該研修の在り方の検討を進めます。

### ③ 災害ボランティア基本研修（定款4①）

災害時の福祉分野の対応は、全国的にD-WA T体制が整備され、全国の都道府県社会

福祉協議会による研修が実施され、当該研修のニーズは低下している。しかし、災害時のボランティアの特性を踏まえれば、当該研修の必要性は失われていないことから、当該研修開催に活用できるスライド集を全国の介護福祉士会に提供するなど行います。

#### ④ その他（定款4①④）

- ・ 平成29年度及び平成30年度に開発した、介護福祉士に求められる役割を担うことができる能力を培う研修プログラムを全国の介護福祉士会で実施いただけるよう、開催を検討される介護福祉士会に対し、必要な情報提供を行うなど、実施準備が円滑に進むような支援を行います。
- ・ 介護福祉士実習指導者講習会やサービス提供責任者研修、地域共生社会における介護福祉士の役割に関する研修等を、全国の介護福祉士会で開催頂けるよう、モデル的な開催要綱等を提供するなど、全国で当該取組を推進するための支援を行います。

### （4）学術研究活動

#### ① 日本介護学会の開催（日本介護福祉士会実施）（定款4②④）

日本介護福祉士会全国大会と同時に開催します。

#### ② 専門誌「介護福祉士」の発行（日本介護福祉士会実施）（定款4②④）

会員の学術研究活動を推進するとともに、実践・研究業績を広く周知することを目的として、介護現場におけるケアの質の向上を目指した専門誌「介護福祉士」を発行します。

#### ③ 就労実態調査の実施（定款4②④）

昨年度実施した、会員を対象とした就労実態調査報告書を踏まえ、その結果概要をとりまとめ、各面で活用できる資料として整理し、広く公開します。

#### ④ 介護業務基準の見直しの検討（日本介護福祉士会実施）（定款4①②④）

会員の学術研究活動を踏まえながら、日本介護福祉士会における介護業務基準の見直しの検討を進めます。

#### ⑤ 実践・研究業績の情報提供（定款4②④）

日本介護学会のホームページにおいて、当会で実施した調査研究事業の成果物や会員等の実践・研究業績のデータベースを掲載し、会員等に対し学術研究活動に資する情報提供を行います。また、当会で実施した調査研究事業の成果物については、対応できる範囲において実費で提供するなどの対応を図ります。

### （5）その他

- ① 社会福祉振興・試験センターが実施する海外研修への参加候補者の推薦（定款4③）
- ② その他、時宜に応じた必要な研修や学術研究活動の推進（定款4①②）

## 2 介護福祉の普及啓発に関する事業

**(1) 介護福祉の専門性等の発信（定款4④）**

介護福祉の専門性等を紹介するウェブコンテンツを開発し、ホームページ等で公開します。

**(2) 介護福祉士資格の取得を目指す者の支援（介護福祉の専門職者の育成）（定款4④）**

介護福祉士会独自の全国統一模擬試験の実施や国家試験受験対策講座の開講など、介護福祉士資格の取得を目指す方の支援を実施し、介護福祉の普及啓発を行います。

**(3) 福祉サービス第三者評価事業の推進（定款4④）**

介護サービスの質の向上等に資する取組として、全国の介護福祉士会における当該事業の実施に係る支援を行いつつ、日本介護福祉士会の当該事業への向き合い方を検討します。

**(4) 関係機関における介護福祉の発信**

**① 行政機関や各種関係団体等が開催する検討会等への参画（定款4③④）**

行政機関や保健・医療・福祉の関係団体等が開催する検討会・委員会等に参画し、介護サービスの質の向上や国民の福祉の向上を見据えた制度政策の在り方等について発信します。

**② 地域ケア会議への参画（定款4③④）**

地域ケア会議の場において、多職種の中で介護福祉士の視点から意見をしていくことの重要性に鑑み、全国の介護福祉士会が、それぞれ地域ケア会議への介護福祉士の参画の取組を推進できるような支援を行います。

**(5) 介護福祉に関する出版物の発行及び協力（定款4③④）**

介護福祉の普及啓発に資する出版物の発行等の取組を推進します。

**(6) その他の普及啓発に関する事業**

**① 介護のイメージアップ事業の実施（定款4④）**

国内外を問わず、介護の正しい理解や介護の価値を広めるため、介護の魅力・価値を発信する取組を推進します。

**② 「介護の日」等に関する事業の実施（定款4③④）**

「介護の日」や「老人の日・老人週間」、「障害者週間」等の機会に、全国の介護福祉士会と連携し、各地で開催されるイベント等の開催に参加・協力するほか、ホームページ上で介護の日の取組の紹介等を行います。

**③ 広く団体や国民に向けた情報発信（定款4④）**

会員だけでなく、各団体や国民に対し、介護福祉士会の活動や介護福祉を取り巻く環境等について情報を発信するため、日本介護福祉士会ニュースやホームページのほか、メディアを活用した情報発信を推進します。

### 3 各種事業推進のための会議・委員会の実施

#### (1) 生涯研修体系検討委員会（定款4①）

日本介護福祉士会が定める生涯研修体系に位置づく研修等を全国の介護福祉士会が実施するための方策を企画・実施しつつ、質の高い介護サービスを担保するための現任教育のあり方や研修コンテンツ等の開発等の検討を進めます。

#### (2) 制度・政策検討委員会（定款4②④⑥）

より質の高い介護福祉の実践を提供するための制度政策の在り方や、介護人材不足への対応方策等の検討を行います。また、必要に応じて、必要となるデータを整理すること等を目的として、介護福祉士会会員等を対象とした調査の企画・実施等を行います。

介護福祉を取り巻く様々な事項について、日本介護福祉士会としての考え方を整理する等のため、各種プロジェクトを設置し、各課題等に向き合う取組を推進します。

#### (3) 組織強化委員会（定款4④⑥）

日本介護福祉士会と都道府県介護福祉士会の関係性を整理しつつ、日本介護福祉士会の機能を強化していく道筋を整理し、具体的な取組を推進します。

また、有資格者にとって、職能団体に入会する意味が、自分たちの職域を守ること、また国家資格保持者としての自分たちが持っている知識・技術を、社会貢献・地域への還元すること等にあることを伝えていく取組を推進します。

#### (4) 倫理委員会（定款4①④⑥）

倫理的な案件が発生した際に、適切に対応する役割を担いつつ、日本介護福祉士会と全国の介護福祉士会の倫理規程のあり方等について検討を進めます。

#### (5) 広報委員会（定款4④）

日本介護福祉士会ニュースやウェブサイトを活用した、より効果的な広報のあり方や、広く国民を対象として発信すべき広報内容等について検討を進めながら、情報発信を強化します。

#### (6) 災害対策検討委員会（定款4④⑥）

災害時等における介護専門職のボランティア派遣等に係る要請に適切に対応するため、組織運営体制の整備を進めながら、災害時の関係他団体等との連携体制等について検討を進めます。

#### (7) その他（定款4④⑥）

- ① 総会、理事会、常任理事会（業務執行役員会）のほか、監事監査等の健全かつ円滑な組織運営を図ります。
- ② 日本介護福祉士会と全国の介護福祉士会が同じ方向性を持ち、それぞれの活動を推進すること等を目的として、全国の介護福祉士会代表者の参画を得た意見交換等を行います。

### 4 介護福祉士の相互福祉に関する事業

#### (1) 各種保険制度（安心三重奏等）への加入促進（定款4⑤）

#### (2) 会員証付帯福利厚生制度等の検討・充実（定款4⑤）

新たな会員情報管理システムの構築において、イーラーニングの機能を付与することとし、会員の皆様が、介護福祉士会が提供する学習コンテンツを活用し、いつでも学べる環境等の整備を進めます。

### 5 その他の事業

#### (1) 潜在的介護人材発掘等の取組の推進（定款4③④）

- ・ 介護サービスの地域住民や小中学校や高等学校、大学における新たな介護人材の発掘のほか、潜在介護福祉士の再就職支援、介護職員の定着促進等の取組を、関係団体等と連携して推進します。
- ・ また、介護人材不足だけでなく、介護サービスの質の担保のためにも、潜在介護福祉士の掘り起こしの取組を介護福祉士会として検討を進めます。

#### (2) 介護現場等からの意見や声の集約（定款4⑥）

介護現場のニーズを踏まえた取組を推進するため、介護現場等の皆様の意見や声に耳を傾け、当会の取組に活かす取組を推進します。

#### (3) 災害救援活動（定款4①④⑥）

災害が発生した際の復興支援について、全国の介護福祉士会と連携し、ボランティア派遣など災害救援に関わる活動を行います。また、全国の介護福祉士会と連携し、発災時に備



えた災害ボランティア基礎研修修了者の蓄積や、災害ボランティアの動員体制の構築を推進します。

#### (4) 組織財政運営活動（定款4⑥）

- ① 財政基盤の安定化に向けた方策を検討します。
- ② 会費収入、研修参加費収入等の適正かつ効果的な活用を図るため、事業評価等を踏まえた業務内容の見直しつつ、日本介護福祉士会が担うべき役割等の議論を踏まえ、真に必要な事業には資金を投じ、未来に備える取組を推進することとします。
- ③ 常時、寄付金を募り、公益事業の充実を推進します。
- ④ 会員情報管理システム「ケアウェル」を活用しつつ、より多くの機能を備えた新たな会員情報管理システムの開発を進めます。
- ⑤ 関係団体及び関連事業者等に積極的に働きかけ、賛助会員の確保を図ります。
- ⑥ 公的助成の確保を図り、事業の充実を目指します。
- ⑦ 各種事業運営体制の強化を図るため、事業・人員体制の強化を進めます。

#### (5) その他、本会の目的を達成するために必要な事業（定款4⑥）

##### ① 外国人介護人材を対象とした取組

ア 外国人介護人材（介護職種の技能実習生や特定技能の就労者）に対し、我が国の介護を理解・修得いただくための支援について検討を進めます。

イ 在留資格を持つ外国人介護福祉士の入会促進を図るとともに、外国人会員に対する相談体制や研修プログラムの構築に向けた検討を進めます。

##### ② ICT活用等に関する検討の推進

介護ロボットや介護記録等のICT活用等の在り方に関する検討を進めます。

##### ③ その他

その他、本会の目的を達成するために必要な事業を推進します。

以上

## 日本介護福祉士会の組織の見直し方針

令和2年度には、日本介護福祉士会の組織の見直しに係る数年をかけ積み重ねた議論を踏まえ、代議員のスリム化等についてご承認いただくことができました。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、事業を縮小せざるを得ない状況に至ったことを踏まえ、本年度中止の判断とした事業に投じる予定としていた予算を、介護福祉士の活動の見える化に資するWEBサイトの見直し・充実や、WEBを活用したイーラーニング提供システムの基盤構築、WEBを活用した入会申込みシステムの構築などに充て、組織の基盤強化を進めてきたところです。

他方で、年会費の値上げと役員規程の見直しについては、令和2年度も説明と議論を重ね、全国の都道府県介護福祉士会からは、年会費の値上げについては2/3を上回る「賛同」又は「やむを得ない」とする意向を、役員規程の見直しについては、ほぼすべての「賛成」又は「やむを得ない」とする意向を、それぞれ確認することができました。

そこで、役員規程の見直しについては、令和3年度の5月理事会・定時総会で決議いただくことを見据えた整理を進めるとともに、年会費の見直しについては、令和5年度に適用すると定めたうえで、令和3年10月頃の臨時総会で決議いただけるよう、更に各都道府県介護福祉士会との意見交換を進めていく方針と致しました。

この件について、ご承認をお願い申し上げます。

以上

(参考)令和3年度全国都道府県介護福祉士会における研修実施予定(4月調査結果)

	介護福祉士基本研修	介護福祉士ファーストステップ研修	認定介護福祉士養成研修	多職種連携等に関する研修	介護過程の展開力を培う研修	介護福祉士実習指導者講習会	サービス提供責任者研修	災害ボランティア基本研修	倫理に関する研修	地域共生社会における介護福祉士の役割に関する研修(障害者支援のための研修)
北海道	○	○	○			○		○		
青森県	○	○	来年度以降			○				
岩手県	○					○		○	○	
宮城県	○	○	来年度以降	○	○	○	○		○	
秋田県	○					○				
山形県	○	○				○				
福島県	○	○	○			○		○	○	
茨城県	○	○	来年度以降		検討中	○		検討中	検討中	
栃木県	○	○			○	○	○		○	○
群馬県	○	○	○	○	○	○		○		○
埼玉県	○	○	来年度以降			○	○		○	
千葉県	○	○				○	○	○	○	
東京都	○	○	○		○			○		
神奈川県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新潟県	○	○				○				
富山県	○	○	来年度以降		○	○		○		
石川県	○	○	来年度以降	○	○	○		○	○	○
福井県	○	○		○		○	○			
山梨県	○	○			○	○	○		○	
長野県	○	○	○	○	○	○	○	○		
岐阜県	○	○		○	○	○		○	○	○
静岡県	○	○	○			○	○	○		○
愛知県	○	○	○	○	○	○	検討中	○	○	○
三重県	○	○	○	検討中	検討中	○	○	○	○	○
滋賀県	○	○	検討中	○	○	○		○		○
京都府	○	○	○	検討中	検討中	○	○		未定	未定
大阪府	調整中									
兵庫県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
奈良県	○				○	○				
和歌山						○				
鳥取県	○	○				○				
島根県	○			○		○		○	○	
岡山県	○	○	○			○		○	○	
広島県	○	○			○	○		検討中	検討中	
山口県	○					○				
徳島県	○		来年度以降	検討中	検討中	○				
香川県		○		○	○	○			○	
愛媛県	○	検討中				○		○	○	
高知県	○					○			○	○
福岡県	○	○	来年度以降			○	○	未定	未定	未定
佐賀県		隣県と共催				○				
長崎県	○	検討中		検討中	検討中	○	○	検討中	検討中	検討中
熊本県	○	○	来年度以降	○	○	○	○	○	○	○
大分県	○	○		○	○	○		○	○	○
宮崎県	○	○		○	○	○	○	隣県と共催	○	検討中
鹿児島	○	○				○	○		○	
沖縄県	○	○	○	○		○	○			

	新カリキュラム対応介護実習指導研修(フォローアップ研修)	日本介護福祉士会が厚生労働省の補助金等で構築したチームリーダー養成研修	感染症対策に関する研修	ハラスメントに関する研修	ACP・看取りへの対応に関する研修	栄養アセスメント・口腔ケアに関する研修	LIFEに関する研修	地域医療総合確保基金を利用した事業	介護現場における多様な働き方導入モデル事業
北海道	○		○						
青森県	○								
岩手県	○								
宮城県		検討中	検討中				検討中	○	検討中
秋田県	○							○	
山形県									
福島県			検討中	○					
茨城県			検討中						
栃木県	○	○	○	検討中	○			○	
群馬県	○	検討中						○	検討中
埼玉県	検討中			○					
千葉県	○			○	○			○	
東京都					○			検討中	
神奈川		検討中	○	検討中	検討中	検討中	検討中	調整中	検討中
新潟県									
富山県			○					○	
石川県	○		未定		未定				
福井県	未定	○		未定					
山梨県	○	検討中							
長野県					○				
岐阜県	○	○	○	○	○	○	○	検討中	○
静岡県					○	○		検討中	
愛知県	○		○	○	検討中	○	未定	○	調整中
三重県	○	検討中	○	○	○	検討中	検討中	○	
滋賀県									
京都府	未定	未定			未定	未定		未定	未定
大阪府	調整中								
兵庫県	○		○	検討中					
奈良県	○								
和歌山									
鳥取県	○							○	
島根県	○		○				検討中	検討中	
岡山県	○		○	○				○	
広島県			検討中	検討中	未定	検討中		○	
山口県	検討中	○	検討中	○				調整中	○
徳島県	○							○	
香川県			未定	未定	○	未定	未定	○	
愛媛県	○			○					
高知県	○		○						
福岡県		○	○		未定		○	○	検討中
佐賀県	未定	未定						調整中	未定
長崎県	○	検討中	検討中	検討中	○	検討中	検討中	○	検討中
熊本県	○	○	○		○			○	検討中
大分県	○	調整中				○			
宮崎県	検討中	検討中	○	検討中		○	検討中	○	検討中
鹿児島			○		○			検討中	検討中
沖縄県			○					○	